

Urban Safari

[アーバンサファリ]

Aug.2019 Special Issue

2019 TOBU WORLD WATCH FAIR

2019年
東武ワールドウォッチフェア
8月22日[木]ー27日[火]



心がはずむ、
自分らしい時計選び。

2019 TOBU
WORLD
WATCH
FAIR

“東武ワールドウォッチフェア”は、
新作時計が一堂に集まる
最大級のイベント!

『2019年 東武ワールドウォッチフェア』が、東武百貨店 池袋店で開催される。'01年より続いているこちらは、スイスで開催されるSIHHやバーゼルワールドなど国際的な時計見本市で発表された新作を一堂に集めるイベント。8F、6Fに設けられた会場を合わせると30以上の高級ブランドが集結する。もちろんその規模は国内最大級だ。

そして、そこに顔を揃える時計は話題のものばかり。カーボンなどの新素材をケースに採用したモデルや、トレンドカラーのグリーン時計、経年変化を楽しむブロンズ時計など多種多彩。もちろん、大人にふさわしい品格のある高級時計も各ブランドから登場する。

開催期間中に是非足を運んで、自分らしい1本を見つけてはいかがだろう。

2019年
東武ワールドウォッチフェア
8月22日[木]—27日[火]

東武百貨店 池袋店 8F催事場

営業時間:午前10時~午後8時 *最終日は午後6時閉場

[第二会場] 6F 8~10番地 時計サロン

営業時間:午前10時~午後8時

後援:スイス大使館 スイス時計協会FH

[一社]日本時計輸入協会

協力: **Safari** Urban**Safari**



Contents

- 07 品格ある装いの仕上げは
いつも知的で貫禄のある高級時計。
- 08 アクティブな大人には
スポーティな相棒が欠かせない。
- 09 ドレシーな着こなしを
華やかに格上げしてくれるゴールド時計。
- 10 大人を鼓舞する時計は
いつだって遊び心にあふれている。
- 11 実用的なカレンダーを備えた〈ブランパン〉の名作は
海でも頼れるうえビジネスでも誇れる1本。
- 12 〈カルティエ〉“サントス デュモン”をつけると
武骨なレザージャケット姿が知的でエレガントに見える。
- 13 スポーツウォッチの名門〈タグ・ホイヤー〉が手掛けると
“トゥールビヨン”搭載時計も精悍で遊び心たっぷり。
- 14 雅楽師・東儀秀樹さんが
〈MINI〉ジョン・クーパー・ワークスを試乗。

発行人&編集長
Publisher & Editor in Chief
藤原 晃
Akira Fujiwara
メディア事業部 部長
Director of Media Division
成井 毅
Tsuyoshi Narui

アートディレクター
Art Director
藤澤拓也
Takuya Fujisawa(ANAGUMA)
デザイナー
Designer
渋谷裕子
Yuko Shibue(ANAGUMA)

発行
株式会社日之出出版
〒104-8505 東京都中央区八丁堀4-6-5
編集 ☎03-5543-1230
広告 ☎03-5543-1139

●本誌掲載商品の価格表示は
すべて本体のみ(税抜き)の価格です。
●本誌内の記事及び写真、イラストなどの
無断複写、複製、放送などを禁じます。
●本誌の編集内容に関するお問い合わせは
編集部直通 ☎03-5543-1230
までお願いいたします。
なお、土・日・祝日はお休みとなっております。

8F 催事場

GIRARD-PERREGAUX
[ジラルール・ペルゴ]

LONGINES
[ロンジン]

ULYSSE NARDIN
[ユリス・ナルダン]

OMEGA
[オメガ]

TAG HEUER
[タグ・ホイヤー]

PIAGET
[ピアジェ]

BREITLING
[ブライトリング]

CHANEL
[シャネル]

FENDI
[フェンディ]

CENTURY
[センチュリー]

CHRONOSWISS
[クロノスイス]

CHARRIOL
[シャリオール]

FRANCK MULLER
[フランク ミュラー]

RJ
[アールジェイ]

TOM FORD TIMEPIECES
[トムフォード タイムピース]

SEIKO
[セイコー]

CITIZEN
[シチズン]

CASIO
[カシオ]

GRAND SEIKO
[グランドセイコー]

KIENINGER
[キエンガー]

L'EPÉE
[レペ]

URGOS
[ウルゴス]

REUGE
[リュージュ]

石國商店
[石國商店]

6F 第二会場 時計サロン(8~10番地)

BLANCPAIN
[ブランパン]

JAQUET DROZ
[ジャケ・ドロ]

VACHERON CONSTANTIN
[ヴァシュロン・コンスタンタン]

PATEK PHILIPPE
[パテック フィリップ]

CARTIER
[カルティエ]

CARL F. BUCHERER
[カール F. ブヘラ]

HUBLOT
[ウブロ]

BAUME & MERCIER
[ボーム&メルシエ]

TISSOT
[ティソ]

IWC
[アイ・ダブリュー・シー]

BULOVA
[ブローバ]

SAINT HONORÉ
[サントノーレ]

HAMILTON
[ハミルトン]

ROLEX
[ロレックス]

RAYMOND WEIL
[レイモンド・ウエイ]

Gc Watches
[ジーシーウォッチ]

ビジネスシーンで、足元を見られない1本を。

品格ある装いの仕上げはいつも 知的で貫禄のある高級時計。

多様化する世の中に合わせて、ビジネスファッションも様々なスタイルが浸透している。しかし、その中心にあるファッションコードとなると、やはり品格ある装いになるだろう。そんな着こなしにぴったりなのが、知性と貫禄が宿った1本。誰もが上質さを了解する時計は、やっぱり佇まいが違う。



BLANCPAIN

【ブランパン】

ヴィルレ ラージデイト レトログレード デイ

7時から9時位置に配したレトログレード機能と、大型の日付表示を組み合わせたモデル。シンプルで品格たっぷりな見た目は、装いを優雅にドレスアップしてくれる。ケース径40mm、自動巻き、SSケース、アリゲーターストラップ、30m防水。136万円(ブランパン/ブランパン プティック銀座)



CARTIER

【カルティエ】

サントスドゥ カルティエ クロノグラフ

飛行家アルベルト・サントス＝デュモンへのオマージュとして計測機能を装備したエレガントな1本。高みを目指す男にこそ、ふさわしい。ケース幅43.3mm、自動巻き、SSケース、ラバーストラップ(アリゲーターストラップ付属)、100m防水。97万円(カルティエ/カルティエ カスタマー サービスセンター)

Vincent De La Faille © Cartier



CITIZEN

【シチズン】

ザ・シチズン

温度差による振動数の変化を補正。年差±1秒という究極の精度を実現。ケースとバーインデックスのバランスが絶妙で、シンプルだが格調高いデザインに。9月発売予定。ケース径37.5mm、クォーツ(エコ・ドライブ)、WGケース、ワニ革バンド、5気圧防水。180万円(シチズン/シチズンお客様時計相談室)



GRAND SEIKO

【グランドセイコー】

スポーツコレクション スプリングドライブ 20周年記念限定モデル SBGA403

ブランドの象徴である獅子がイメージソース。ダイヤルのカラーリングと彫り模様は、若獅子のたてがみを表現している風格ある1本。数量限定500本。ケース径44.5mm、自動巻きスプリングドライブ、ブライトチタンケース&プレス、20気圧防水。115万円(グランドセイコー/セイコーウオッチお客様相談室)



VACHERON CONSTANTIN

【ヴァシュロン・コンスタンタン】

フィフティーシックス・オートマティック

スタイルは1956年製モデルの特徴を取り入れたモダンクラシック。シャープな稜線のケースが高級感を演出。深みのあるブルーがエレガントな表情を作り出している。ケース径40mm、自動巻き、SSケース、アリゲーターストラップ、30m防水。121万円(ヴァシュロン・コンスタンタン)

ライフスタイルを表現したいときもある。

アクティブな大人には
スポーティな相棒が欠かせない。

この週末はどこに出かけようか。休日をアクティブに過ごす大人にとって、遊びの時間に思いを巡らすだけでも心が躍るもの。そんな気分をさらに盛り上げてくれるのがスポーティな時計。カジュアルな着こなしにも似合うし、存在感もたつぷり。時計を見るたびに冒険への扉が開いていきそうだ。



TAG HEUER

[タグ・ホイヤー]

オータヴィア アイソグラフ

ヒゲゼンマイに世界初のカーボンコンポジットを採用している。そのおかげで磁気や衝撃に強いうえ、高い精度を長期間維持できる。ケース径42mm、自動巻き、SSケース&プレス(NATOストラップ付属)、100m防水。42万5000円(タグ・ホイヤー/LVMH ウォッチ・ジュエリー ジャパン タグ・ホイヤー)



HUBLOT

[ウブロ]

ビッグ・バン ウニコ ブルーマジック

ケースとベゼルにブルーセラミックを採用。インデックスや針もブルーにしたスケルトンなクロノグラフ。世界限定500本。ケース径45mm、自動巻きクロノグラフ、ブルーセラミックケース、ブルー×ブラックラバーストラップ、10気圧防水。222万円(ウブロ/LVMHウォッチ・ジュエリー ジャパン ウブロ)



CARL F. BUCHERER

[カール F.ブヘラ]

パトラビ スキューバテック ブラックマンタ

ダイヤルにブラックマンタの姿を描いた本格ダイバーズウォッチ。ケースにはブラックコーティングしたチタンを採用している。軽量かつ耐傷性に優れた、実用的な1本。ケース径44.6mm、自動巻き、チタンケース、ラバーストラップ、500m防水。90万円(カール F.ブヘラ/ブヘラジャパン)



FRANCK MULLER

[フランク ミュラー]

ヴァンガード ヨットینگ クロノグラフ

エレガントな流線形のケースに、ヨットの世界観を緻密に反映したデザイン。シックな黒文字盤が格式の高さを際立たせている。ケースサイズ53.7×44mm、自動巻き、SSケース、クロコダイヤル×ラバーストラップ、日常生活防水。195万円(フランク ミュラー/フランク ミュラー ウォッチランド東京)



BREITLING

[ブライトリング]

スーパーオーシャン オートマチック 42

500m防水を誇る本格ダイバーズ。特徴は、ダイヤルのあざやかなオレンジカラー。差し色効果も期待できるので、お洒落も楽しめそう。ケース径42mm、自動巻き、SSケース、ラバーストラップまたはSSプレスレット、500m防水。40万円(ブライトリング/ブライトリング・ジャパン)

パーティーシーンで本領発揮。

ドレスシーンな着こなしを華やかに 格上げしてくれるゴールド時計。

ビジネスシーンといっても、当然ながらお堅いミイティングばかりではない。そのシチュエーションは多種多様。時にはシャンパンを片手に語らうパーティーへも足を運ぶことだろう。その際にふさわしいのがゴールド時計。エレガントな見た目が、着こなしに華やかさとクラス感を加えてくれる。



OMEGA

【オメガ】

シーマスター アクアテラ ワールドタイマー マスター クロノメーター

ダイヤルの中央にレーザー加工された地球のディスクを配置。その周囲にある24時間ディスクが一周することでワールドタイムを表示。出張などの旅先で役立つ。ケース径43mm、自動巻き、18KセドナGケース&プレス、150m防水。389万円(オメガ/オメガお客様センター)



PATEK PHILIPPE

【パテック フィリップ】

年次カレンダー搭載クロノグラフ 5905

ダイヤルにある3つの小窓で曜日、日付、月を表示する年次カレンダーを搭載したクロノグラフ。気品あふれる1本。ケース径42mm、自動巻き、ローズゴールドケース、アリゲーターストラップ、30m防水。717万円(パテック フィリップ/パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター)



TOM FORD

【トム フォード】

N°002

時針の先端に大きな輪が付いているユニークなデザインが特徴。ケースに18Kゴールドを採用したエレガントな雰囲気に、ポップさを加えたお洒落な1本。ケース径40mm、自動巻き、18KYGケース、ポニーストラップ(別売り)、3気圧防水。130万円(トム フォード タイムピース)



GIRARD-PERREGAUX

【ジラルール・ベルゴ】

ヴァンテージ 1945

ダイヤルには半透明のガラスを採用。そのため2枚のディスクを使ったラージデイト表示やムーンフェイス機構の視認性が抜群。ブルーとの色合わせも完璧。ケースサイズ36.10×35.25mm、自動巻き、18KPGケース、アリゲーターストラップ、30m防水。380万円(ジラルール・ベルゴ/ソーウインドジャパン)



PIAGET

【ピアジェ】

アルティプラノ

厚さ2.1mmの極薄ムーブメントを搭載。カレンダーや秒針も削ぎ落としたミニマルなデザインは、実に知的。ゴールドケースなので、パーティスタイルとも好相性。ケース径38mm、18KPGケース、アリゲーターストラップ、30m防水。175万円(ピアジェ/ピアジェ コンタクトセンター)

ユニークなデザインにあるのは豊かな発想。
大人を鼓舞する時計は

いつだって遊び心にあふれている。

時計のダイヤルはちよつとした小宇宙。時計師の技や発想の豊かさ、あるいは卓越したデザインに思いを馳せるとき、時計はいつでも眺めていたい相棒になる。そんな時計を手にする誰でも美意識が高まり、想像の翼が広がるというもの。大人の密かな楽しみを手元に宿してみるのもいい。



ULYSSE NARDIN

【ユリス・ナルダン】

スケルトンX

スケルトンのダイヤルを縦断するX型のブリッジが特徴。その上で、繊細なパーツがチクタクと時を刻んでいるユニークな1本。ケース径42mm、手巻き、チタンケース、ラバーストラップまたはアリゲーターストラップ、50m防水。202万円(ユリス・ナルダン/ソーウインド ジャパン)



JAQUET DROZ

【ジャケ・ドロ】

グラン・セコンド スケルトン セラミック

ダイヤルの“8の字”が浮遊しているような遊び心あるデザイン。不思議な見た目が楽しめるのは、ムーブメントをスケルトン構造にしたため。ケース径41.5mm、自動巻き、ブラックセラミックケース、ファブリックストラップ、30m防水。257万円(ジャケ・ドロ/ジャケ・ドロ プティック銀座)



GALANTE

【ガランテ】

SBLA113

宇宙空間をイメージしたダイヤルが印象的な1本。7時位置にイエローサファイアをセットし、彗星のようなデザインに。数量限定30本。ケース径44.9mm、自動巻きスプリングドライブ、SSケース、クロコダイラストラップ、20気圧防水。100万円(ガランテ/セイコーウオッチお客様相談室)



RJ

【アールジェイ】

アロー 6919 チタニウム

アポロ11号のパーツを使用した複合素材を、ベゼルに採用したという特別な時計。さらにブランド初搭載となる回転ディスク式ムーンフェイズ機構を配置。ケース径45mm、自動巻き、チタンケース、ポリアミッド&ブラックラバーストラップ、10気圧防水。259万円(アールジェイ/オールージュ)



CHRONOSWISS

【クロノスイス】

フライング・グランドレギュレーター
スケルトン限定モデル

12時位置にある真っ赤なサークルが、まるで浮き上がっているかのように見える立体構造が特徴。ダイヤルの8時位置からはチクタクと振動する脱進機が鑑賞できる。ケース径44mm、手巻き、ブラックDLC(SS)ケース、アリゲーターストラップ、30m防水。157万円(クロノスイス/栄光時計)

BLANCPAIN

実用的なカレンダーを備えた〈ブランパン〉の名作は
海でも頼れるうえ
ビジネスでも誇れる1本。

“海の時計”として生まれたダイバーズウォッチだが、優れた防水性能とエレガントなデザインが融合すると、“都会の時計”としても楽しめる。なかでもこの〈ブランパン〉の時計は、ドレスウォッチの人気機構を取り入れることでビジネスでの実用性もアップ。使う場所もスタイルも選ばない、最旬のオールマイティウォッチが完成した。

写真=池田佳史 スタイリング=中川原 寛 文=篠田哲生 構成=大嶋慧子
photo: Yoshifumi Ikeda styling: Kan Nakagawara(Ca.NN) text: Tetsuo Shinoda
composition: Keiko Oshima



Information

1953年に世界初のモダンダイバーズウォッチとして発表され、ダイバーズウォッチの定義を確立したとされる〈ブランパン〉の“フィフティファゾムス”。その最新作や世界観が楽しめるイベントが開催される。

日時：2019年9月14日(土)12:00～17:00
会場：銀座 高屋書店 GINZA ATRIUM
◎ ブランパン プティック銀座 ☎03-6254-7233

タ

フネスとエレガンスは、水と油のような存在だが、これを巧みに混ぜ合わせると絶妙なハーモニーが生まれる。1956年にそのオリジナルモデルが誕生した“フィフティファゾムス パチスカーフ”は、300m防水の本格的なダイバーズウォッチでありながら、スマートなベゼルのおかげでモダ

ンに見せるマスターピース。このタフネスウォッチに、主にドレスウォッチに採用する実用的なカレンダー機構やロマンチックなムーンフェイズを組み合わせたのが、この“フィフティファゾムス パチスカーフ コンプリートカレンダー”だ。

正統派の海の時計でありながら、都会的な佇まいとメカニズムを持ち合わせる

この時計は、平日は都会で暮らしながら仕事をこなしつつ、休日になるとマリンスポーツを楽しむというような、優雅なデュアルライフを象徴するアイテム。日焼けした肌に似合うのはもちろん、〈ブランパン〉の機能美はドレスアップした手元でも輝く。充実したライフスタイルを送りたい人に是非味わってほしい。

Fifty Fathoms Bathyscaphe Complete Calendar

[フィフティファゾムス パチスカーフ コンプリートカレンダー]

300m防水の本格的なスペックを誇るうえに、月、曜日、日付のカレンダー機構に月の満ち欠けを示すムーンフェイズ表示まで備えている。まさにダイバーズウォッチのDNAとマニファクチュールの伝統的なコンプリケーションが見事に融合したモデルだ。ケース径43mm、自動巻き、SSケース、セイルキャンパスストラップ、300m防水。145万円(ブランパン/ブランパン プティック銀座)

CARTIER

〈カルティエ〉“サントス デュモン”をつけると
武骨なレザージャケット姿が
知的でエレガントに見えてくる。

レザージャケットはワイルドなだけとは限らない。上質でシンプルなデザインなら、ある意味最高にドレスシーなアイテムとなる。そんなレザーの手元にはエレガントなドレスウォッチがふさわしい。歴史あるマスターピースをより洗練させたその佇まいは、確実にレザー姿を格上げしてくれそうだ。

写真=正重智生 スタイリング=中川原 寛 文=遠藤 匠 構成=大嶋慧子
photo: Tomoo Syoju(BOLL) styling: Kan Nakagawara(CaNV) text: Takami Endo
composition: Keiko Oshima

Santos Dumont

[サントス デュモン]

ケースが従来よりも薄くなり、バッテリー寿命を約6年に延ばした。ストラップは艶消しを採用。高級感があり、落ち着きも感じさせる仕上がりになっている。ケースサイズ43.5×31.4mm。クォーツ、18KPGケース、アリゲーターストラップ、日常生活防水。腕時計128万円、サンダラス22万8000円(以上カルティエ/カルティエ カスタマーサービスセンター)、レザージャケット47万円(ダンヒル)

飛

行家のアルベルト・サントス＝デュモンのために、ルイ・カルティエが開発したという逸話がありにも有名な〈カルティエ〉の“サントス”。この時計が当初からこだわっているのが、“薄型”であるということ。このミニマルでタイトなスタイルとエレガンスが同居しているからこそ、マスタ

ーピースとして、いつの時代も愛され続けているのだ。今回紹介する“サントス デュモン”は、まさに1904年のオリジナルモデルが持つDNAを強く受け継ぐ1本。シンボリックな角形ケースを厚さ7.3mmにまとめることで、よりスリムでミニマルな要素が強くなった。

そして、その独創的なスタイルは、上品

なレザージャケットの装いともすこぶる相性がいまいちだ。正確に言えば、革という素材の持つタフさに溶けこみながらも、この時計をつけることで、着こなし全体を知的なイメージに導くことができるということ。大人の品格を保ちながら、男らしさを印象づけることができるなんて、願ったり叶ったりでは!?

TAG HEUER

Tag Heuer
Carrera Calibre Heuer02T
Carbon Tourbillon Phantom

[タグ・ホイヤー カレラ キャリバー ホイヤー02T
カーボントゥールビヨン ファントム]

1分間に1回転し、重力によって起きる誤差を軽減するワンミニッツトゥールビヨン機構を搭載。指針や2つの積算計に至るまで、すべてがカーボン製ベゼルやラグと同じ黒一色で統一されている。重厚な外観とは裏腹の軽快なつけ心地も魅力のひとつと言えそうだ。パワーリザーブは約65時間と実用性の高い設計。世界限定500本。ケース径45mm、自動巻き、チタンケース、アリゲーターストラップ、100m防水。231万5000円(タグ・ホイヤー/LVMH ウォッチ・ジュエリー ジャパン タグ・ホイヤー)

スポーツウォッチの名門〈タグ・ホイヤー〉が手掛けると
“トゥールビヨン”搭載時計も
精悍で遊び心たっぷりに。

装いに遊び心やチャレンジ精神を表現したい。そんなときに頼りになるアイテムなのが時計。こちらのトゥールビヨン機構を搭載した〈タグ・ホイヤー〉の機械式時計は、まさにうってつけ。精悍な見た目ながら、遊び心もふんだんに宿している。これなら、つけるだけで一段上の高揚感をもたらしてくれるはず。

写真=正重智生 スタイリング=中川原 寛 文=遠藤 匠 構成=大嶋慧子
photo: Tomoo Syoju(BOIL) styling: Kan Nakagawara(Ca.N.V)
text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima



大複雑機構として知られるトゥールビヨン。ヒゲゼンマイにかかる重力による影響を分散させる機能を担うこの機構は、技術力の高さを物語る一方、かつての機械式時計復興の象徴的ディテールとして脚光を浴びたことも。現在では高級機械式時計のステータスシンボルになっている。

そんなステータス性の高い時計においても、遊び心や冒険心を感じさせてくれるのが〈タグ・ホイヤー〉の面白いところだ。このトゥールビヨン機構搭載のクロノグラフは、ベゼルやラグにカーボンファイバーを採用。超軽量ながら同密度の鉄の約10倍の強度と約7倍の弾性を持つ最先端素材をフル活用するというチャレ

ンジグな一面を持ち合わせている。さらに極めつきは、その外観。“時は見えない”という意味合いを、遊び心のある配色で表現。あしらう色をすべて黒に徹することで、あえて文字盤を目立たなくしているのだ。贅沢極まりない時計で、こういう遊びができてしまう。これこそ、本当の意味での贅沢かもしれない。

JOHN COOPER WORKS

雅楽師・東儀秀樹さんが〈MINI〉ジョン・クーパー・ワークスを試乗。

走りにうるさい大人が唸る “楽しさ別格”のホットハッチ。

〈MINI〉の最上位グレードに位置づけられる、ホットハッチの代表格といえは“ジョン・クーパー・ワークス”。今回、雅楽師の東儀秀樹さんがその乗り味を体験したのは、“MINIらしさ”が色濃く残る3ドアモデル。クラシックカー愛好家として名車を乗りこなしてきた東儀さんも認めた、“楽しさ別格”の魅力とは!?

写真=田中丸善治 ヘア&メイク=池部隆司 文=遠藤 匠 構成=大嶋慧子
photo: Zenharu Tanakamru hair&make-up: Ryuji Ikebe(EIGHT & HALF) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

今

回、ジョン・クーパー・ワークスに試乗した東儀秀樹さんは、クルマ好きの世界では知らない人はいないほどのクラシックカー愛好家。幼少期から大のミニカー好きで、社会人となった年に念願のクルマデビューを果たした。以来、その魅力に目覚め、所有する1954年製のACエースでイタリヤのクラシックカーラリーのミッドリアにも参戦。そのときの体験からクルマを、同志のような存在として認識するようになり、その、熱愛ぶりにますます拍車がかかったのだとか。

そんな東儀さんが走りを経験したのは、ジョン・クーパーのレーシング・スピリッツを受け継ぐ3ドアモデル。「まず、走りだした瞬間に感じた力強い加速がすごい! (MINI) のよさって、ギヤップだと思っんですね。ローバーの頃の(MINI) を以前持っていたんですが、外観はかわいいのに、走りは極めてスポーティ。僕はクラシックラリーに出ているのでシンプルでスバルタンなクルマも好きですが、一方で(MINI) のような愛らしく気持ちが高揚する感覚も嫌いじゃない。やっぱり『このクルマ、カッコいいでしょ!』と言いたくなる感覚って楽しいと思うし、デザインがいいから運転したくなるという感覚も、クルマには大切!」

今回試乗したのは、6速のMTミツシヨン仕様で、(MINI) 史上最強と呼び声が高いツインターボエンジンの潜在能力も存分に発揮。時速100kmまでの加速は、従来モデルよりも0.6秒速い6.1秒で、コーナーでの安定感もすこぶるいい。

「この加速と安定感のよさにはやっぱり驚かされますね。最近のクルマは、アクセルを踏みこんだ感じと加速が体感的に一致しないケースも多いのですが、これはアクセルを踏みこむと、そこに乗っかっていく加速がマッチしているのでもって気持ちがいい。コーナーで車体もブレないし、安定感が抜群。6速までフルに使って走れるシチュエーションなら、幸せな気持ちになれそうです(笑)。ブレーキに關しても、最近はおんとオフみたいにかチツとかかるクルマもあるのですが、これはそのあたりの電子制御もナチュラルで心地がいい。これなら同乗者を乗せて走るときでも、不快な思いをさせずに済みそうですね」

ステアリングを気持ちよさそうに握り



レザージャケット参考商品、ニット5万5000円（以上ダンヒル）、その他は本人私物

**音楽師
東儀秀樹さん**

1959年、奈良時代から雅楽を世襲してきた楽家である東儀家に生まれる。高校卒業後、宮内庁楽部に入り、宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演。海外公演も精力的に行い、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担う。ウィンテージカーの愛好家で、ミッレ ミリア参戦歴もある。最近、オリジナル、古典雅楽曲、現代の名曲を収録したアルバム『ヒチリキ・ラブソディ』をリリース。

**THE MINI
JOHN COOPER WORKS
3 DOOR**

- 全長×全幅×全高:3875×1725×1430mm
- 駆動方式:前輪駆動
- エンジン:直列4気筒MINIツインパワー・ターボ
- 最高出力:170kW(231ps) / 5200rpm
- 最大トルク:320Nm / (1450 - 4800 rpm)
- トランスミッション:MT、AT
- 本体車体税込み価格:432万円(MT)、450万円(AT)



1950年代にF1マシンなどを手掛けたイギリスのレーシングカー・コンストラクターの名を冠した「ジョン・クーパー・ワークス」。フロントバンパーの大型エアインテークや、専用のアロイホイールに映える真っ赤なブレムボ製キャリパーといった意匠が、レーシング・スピリッツを体現。リア側から突き出たツイン・エグゾースト・パイプも存在感を放つ。

Information

東武ワールドウォッチフェアを記念して、8/22(木)～9/1(日)に今回東儀さんが運転した「ジョン・クーパー・ワークス」の試乗キャンペーンを開催。なおジョン・クーパー・ワークスのクラブマン、コンバーチブル、クロスオーバー等も用意している店舗もあるので、是非お問い合わせを!

- | | | | |
|----------------|---------------|--------------|----------------|
| MINI池袋 | ☎03-6909-5632 | 🕒10:00-18:00 | 🌞水曜 |
| MINI練馬 | ☎03-3995-0032 | 🕒10:00-18:00 | 🌞水曜 |
| MINI六本木 | ☎03-3271-7432 | 🕒11:00-20:00 | 🌞無休 |
| MINI世田谷 | ☎03-5717-3332 | 🕒10:00-19:00 | 🌞火曜 |
| MINI TOKYO BAY | ☎03-3599-3632 | 🕒10:00-19:00 | 🌞火曜 |
| MINI杉並 | ☎03-3397-3298 | 🕒10:00-18:30 | 🌞土日祝9:30-18:30 |
| MINI西東京 | ☎042-462-3298 | 🕒10:00-18:30 | 🌞土日祝9:30-18:30 |
| MINI亀有 | ☎03-5697-0032 | 🕒10:00-19:00 | 🌞水曜 |
| MINI江戸川 | ☎03-5659-3298 | 🕒11:00-18:00 | 🌞水曜 |



ながら、こんな感想も語ってくれた。
「自動車って、文明の利器を非常にわかりやすく体験できるものだと思うんですよ。もちろん、飛行機もそのひとつではあります。自動車のほうが日常的に接することができるわけですから。そうしたクルマ文化というのは、かつての産業革命で発展したもので、とりわけイギリスの人たちが、誇りと情熱を持って造っていました。その名残を受け継いでいるのが、現代の(MINI)です。そして、そういった誇りと情熱を忘れずに守り続けているところがこのブランドらしさだと思うし、そこがまたクルマ好きをワクワクさせてくれる部分だと思います」
(MINI)に乗るのは久しぶりという東儀さんも、すっかりこのクルマの虜になつたようだ。